

東海教育オーティオロジー研究協議会 第19回夏期講習会のご案内

後援 東海地区聾学校長会

1. 期 日 令和5年8月 6日(日) 10:00~14:50 [基礎講座、共通講座]
8月 7日(月) 9:30~16:05 [共通講座、講演会]
2. 会 場 8月 6日(日) 愛知県立千種聾学校 (名古屋市千種区若水二丁目5番1号)
8月 7日(月) 名古屋市総合社会福祉会館 (名古屋市北区清水4丁目17-1)
3. 内 容 講演会及び少人数編成で選択制の講習会
※8月6日(日)については、基礎的な内容を中心とした初級講座を開催します。
4. 定 員 令和5年8月 6日(日) 40名 (基礎講座8名)
8月 7日(月) 70名
※両日とも先着順とし、定員を超えた場合は会員を優先します。

5. 受講費用

	会 員 (入会希望・継続希望)	非会員 (会員を希望しない)
8月6日(1日目)	1,000円	2,000円
8月7日(2日目)	2,000円	3,000円

※ 講習会の参加申込みと同時に、会員申込みができます。

※ 会員について

- ①年会費 : 1,000円 (毎年夏の講習会時に更新)
- ②会員特典 : 夏の講習会が会員価格になります。冬の講演会が無料になります。

6. 参加申込み

申込み期間 7月1日(土)~7月20日(木)

- ・参加希望の方は、Googleフォームで、必要事項を記入・選択して、申し込んでください。
- ・情報保障(手話通訳)が必要な方は、申込みの際に選択してください。
- ・受講費用及び会員年会費は、講習会当日受付にてお支払いください。

申込先 Google フォーム : <https://forms.gle/K2HmA9yJNsfpMcPg9>

- ・メールアドレスの入力ミスにご注意ください。
- ・申し込み後すぐに、申込み完了メールが届きます。届かない場合は、メールアドレスの入力ミス、もしくは、迷惑メール等の設定をしている場合があります。
- ・メールアドレスの入力ミスの場合は、再度Googleフォームでお申込みください。

* ご不明な点がございましたら、下記にお問い合わせください。

電話でのお問い合わせはご遠慮ください。

メールアドレス : toukai.ed.aud@gmail.com

HPアドレス : <http://www.normanet.ne.jp/~tokai/>



7. その他

- ・昼食、スリッパ(1日目)は各自ご用意ください。
- ・感染症対策として、体調が悪い場合の受講はご遠慮ください。ご協力よろしくお願いたします。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況や気象状況によって中止となる場合があります。中止になる場合は、メールにてお知らせします。

8. 日 程

8月6日(日) 愛知県立千種聾学校	09:30~10:00	受 付【玄関】			
	10:00~10:10	オリエンテーション【各教室】			
	10:10~11:40	初級講座			
		聞こえにくって どんなこと? 〔講義〕 高山 【聴検室】	担任が知っておきたいこと (補聴器) 〔講義〕 濱地 【幼稚部食堂】	発語発音指導の基礎 〔講義・実習〕 佐々木 繁 先生 【図書室】	
	11:40~12:40	昼 食 ※昼食は、参加者が各自用意する。			
	12:40~13:40	基礎講座(定員8名)	担任が知っておきたいこと (人工内耳) 〔講義〕 伊関 【幼稚部食堂】	聾学校通級指導で たいせつにしていること 〔講義〕 大西 【図書室】	
		(1) 聴力検査の方法と オーディオグラムの見方 〔講義・実習〕 松原 【聴検室】			
13:40~13:50	休 憩				
13:50~14:50	(2) 補聴器について 〔講義・実習〕 小野 【聴検室】	自立活動(小) 〔講義〕 小岩や 【幼稚部食堂】	聴覚障害乳幼児の 健やかな成長のために 〔講義〕 服部 【聴検室】		
8月7日(月) 名古屋市総合社会福祉会館	09:00~09:30	受 付			
	09:30~09:40	オリエンテーション【各研修室等】			
	09:40~10:40	聴覚障がい児を 教えるにあたって 〔講義〕 中島 【大会議室①】	人工内耳Q&A 〔講義・協議〕 愛知淑徳大学 井脇 貴子 先生 【大会議室②】	補聴器の調整 (補聴器調整をしてみよう) 〔講義・実習〕 理研産業 【中会議室】	
	10:50~11:50	聞こえの困難と発達障害 〔講義〕 荒井 【大会議室①】	人工内耳の現状 〔講義〕 愛知淑徳大学 井脇 貴子 先生 【大会議室②】	補聴支援機器 〔講義・体験〕 理研産業 【中会議室】	
	11:50~12:50	昼 食 【大会議室】	機器展示【小会議室】		
	12:50~13:00	総 会 【大会議室】	司会：吉村		
	13:00~16:00 (途中休憩を 含む)	講演会【大会議室】	司会：荒井 「『授業力向上』を考えるためのいくつかの視点」 講師：中瀬 浩一 氏(同志社大学 教授)		
16:00~16:05	事務連絡等				

9. 選択制講習会概要

講座名		担当者	講座内容
8月6日(日)〔一日目〕愛知県立千種聾学校	聞こえにくいってどんなこと?	高山	一言で「聞こえにくい」と言っても、聞こえ方は人によって様々で、分かることやできること、困ることや必要な支援も、一人一人異なります。そこで、聞こえ方の体験や具体的なエピソードを通して、子どもたちの聞こえにくさへの理解を深めたいと思います。(初めて聴覚障害児と関わる方向けの内容です。)
	担任が知っておきたいこと(補聴器)	濱地	担任として知っておきたい補聴器の基礎知識と福祉制度についてお話します。補聴器の日常の保守管理を中心に、補聴器の申請手順等の福祉制度についても学びます。
	発語発音指導の基礎	佐々木	子供達との関わりの中でできる発語発音指導の実際について、実習も交えながらお話します。 〈持ち物〉赤、青、黄の色鉛筆、「学童発音学習」佐々木繁著(※持っている人は当日持参してください) ※発語発音指導に関する質問があれば、申込時、記入欄に書いてください。
	担任が知っておきたいこと(人工内耳)	舟橋	人工内耳を装着している児童生徒がどのような困難を抱えているのか、一緒に考えましょう。配慮することや人工内耳の保守点検についても触れます。
	聾学校通級指導でたいせつにしていること	大西	聾学校通級指導で行っている実践の中から①学校生活アンケートから見えてくること、②交流プラザで行った障害認識と自己肯定感を育む取組、③日記指導について紹介します。参加されている先生方の質問や疑問について話し合う時間も設ける予定です。事前に準備して参加ください。
	自立活動(小)	小岩や	いろいろな実態の子供が在籍するようになってきている聾学校の自立活動について考えていきましょう。
	聴覚障害乳幼児の健やかな成長のために	服部	乳幼児教育相談を担当して「小さいときが大事」と実感しています。日々の気づきや、心がけていることなどについてお話します。教育相談を担当している方、担当したいと思っている方集合です。
基礎講座	(1)聴力検査の方法と オーディオグラムの見方	松原	聴力検査の方法やその結果の見方、補聴器に関する基礎的内容を学びます。オーディオメーターや補聴器に触れ、使い方や構造を確認します。聴力検査を一度もしたことがない、補聴器にほとんど触ったことがないという人を対象にしています。 ※原則として(1)、(2)を続けて受講してください。
	(2)補聴器について (講義・実習)	小野	
8月7日(月)〔二日目〕名古屋市中区総合社会福祉会館	聴覚障がい児を教えるにあたって	中島	聞こえない・聞こえにくい子供たちが安心して授業に参加でき、学習内容の理解を深めるために、どのような支援ができるのでしょうか。教室環境の工夫や視覚的情報の活用、話し方のコツなど、授業で気を付けたい基本的なポイントを一緒に確認しましょう。
	人工内耳Q&A	井脇	人工内耳について基本的なことの質問や具体的なケースについての相談など、参加者の皆さんからの話題提供をお待ちしています。一緒に考えていきましょう。※質問があれば、申込み時、記入欄に書いてください。
	補聴器の調整	補聴器 販売専門店	フォナック小児専用耳かけ型「スカイM」を使用し、フィッティングソフトをPCで操作しながら調整します。
	聞こえの困難と発達障害	荒井	近年、発達障害のある幼児児童生徒が増えてきています。この講座では、発達障害の基礎的な知識や聞こえの困難さ、支援方法について学びます。
	人工内耳の現状	井脇	人工内耳の両耳装用を中心に、人工内耳のホットな情報をお伝えします。
	補聴支援機器	補聴器 販売専門店	フォナックロジャー(タッチスクリーンマイク)の機能についての講義及び実習を行います。実際のロジャーを起動させ、きこえを体感します。

10. 講演会講師紹介及び講演要旨

中瀬 浩一（なかせ こういち）先生

1986年より愛知県立千種聾学校、大阪市立聾学校教諭、筑波技術短期大学専任講師などを歴任。2015年より現在まで同志社大学免許資格課程センターにて教授として教鞭をとられているとともに、複数の大学で非常勤講師としても勤務されている。視線行動に着目した授業分析や授業力向上をテーマにした研究をはじめ、さまざまな研究や執筆活動に積極的に取り組まれるだけでなく、京都府、奈良県、和歌山県等の聾学校の運営協議会会長や委員、アドバイザーを務められ、日本教育オーディオロジー研究協議会代表理事、ろう教育科学会編集委員を委任されるなど、多岐にわたり活躍されている。

〈主な論文〉

「ワイヤレス補聴援助システムを使った雑音負荷時のことばのききとり評価法-近畿地区聾学校における実施状況と課題-」

「アイトラッキングを活用したろう学校教員の授業中の視線行動の検討」

「聾学校における熟練ろう教員の授業に対する若手・中堅ろう教員による分析-特にろう教員に特徴的な動作や視線等に対する気付きを中心に-」

「視線配布分析と授業省察を活用したろう学校若手教員の授業力向上に関する縦断的研究」

講演会「『授業力向上』を考えるためのいくつかの視点」：要旨

「指導力の向上」はろう教育の最重要課題ですが、今回はちょっと変わった視点で考えてみます。

まず、授業を行う基盤となる教師の「ふるまい」として、視線を題材にします。一般的な視線配布行動の特徴やアイトラッキング装置をろう学校員につけてもらった結果などの話です。

後半は、日本語そのものについて考えてみます。あるところからの「問い合わせ」メールをきっかけに、一般の人に「きこえない子どもたちがかかえる日本語の力」について伝えることについて考え直す機会がありました。その返信から考えていきましょう。

一方的な話にならないよう、参加のみなさまにも一緒に考えていただく内容をできるだけ取り入れながら進めていく予定です。

11. 選択制講習会講師紹介

【講師】

井脇 貴子 先生（愛知淑徳大学）

佐々木 繁 先生（愛知県立岡崎聾学校）

大西 英夫 先生（愛知県立岡崎聾学校）

【講師兼スタッフ】

小野 真稔（愛知県立千種聾学校）

小岩 恭典（愛知県立一宮聾学校）

森島 英子（愛知県立千種聾学校）

中島 百恵（愛知県立一宮聾学校）

服部 真由美（愛知県立千種聾学校）

濱地 航平（愛知県立一宮聾学校）

高山 美代子（愛知県立千種聾学校ひがしうら校舎）

松原 萌衣（愛知県立岡崎聾学校）

舟橋 佳枝（愛知県立名古屋聾学校）

荒井 麻里（愛知県総合教育センター）

吉村 雄太（愛知県立名古屋聾学校）

12. 会場案内

○8月6日（日） 愛知県立千種聾学校
名古屋市千種区若水二丁目5番1号 TEL 052-711-4121 FAX 052-723-6824
・JR名古屋駅から地下鉄東山線で「池下」下車北へ800m
（「池下」で下車の場合、地下鉄は1番出口を出ると便利です）

○8月7日（月） 名古屋市総合社会福祉会館
名古屋市北区清水4丁目17-1 TEL 052-911-3191 FAX 052-917-0702
・地下鉄黒川駅徒歩5分

※千種聾学校、名古屋市総合社会福祉会館のホームページで地図をご確認ください。